

○北海道地方の地震活動

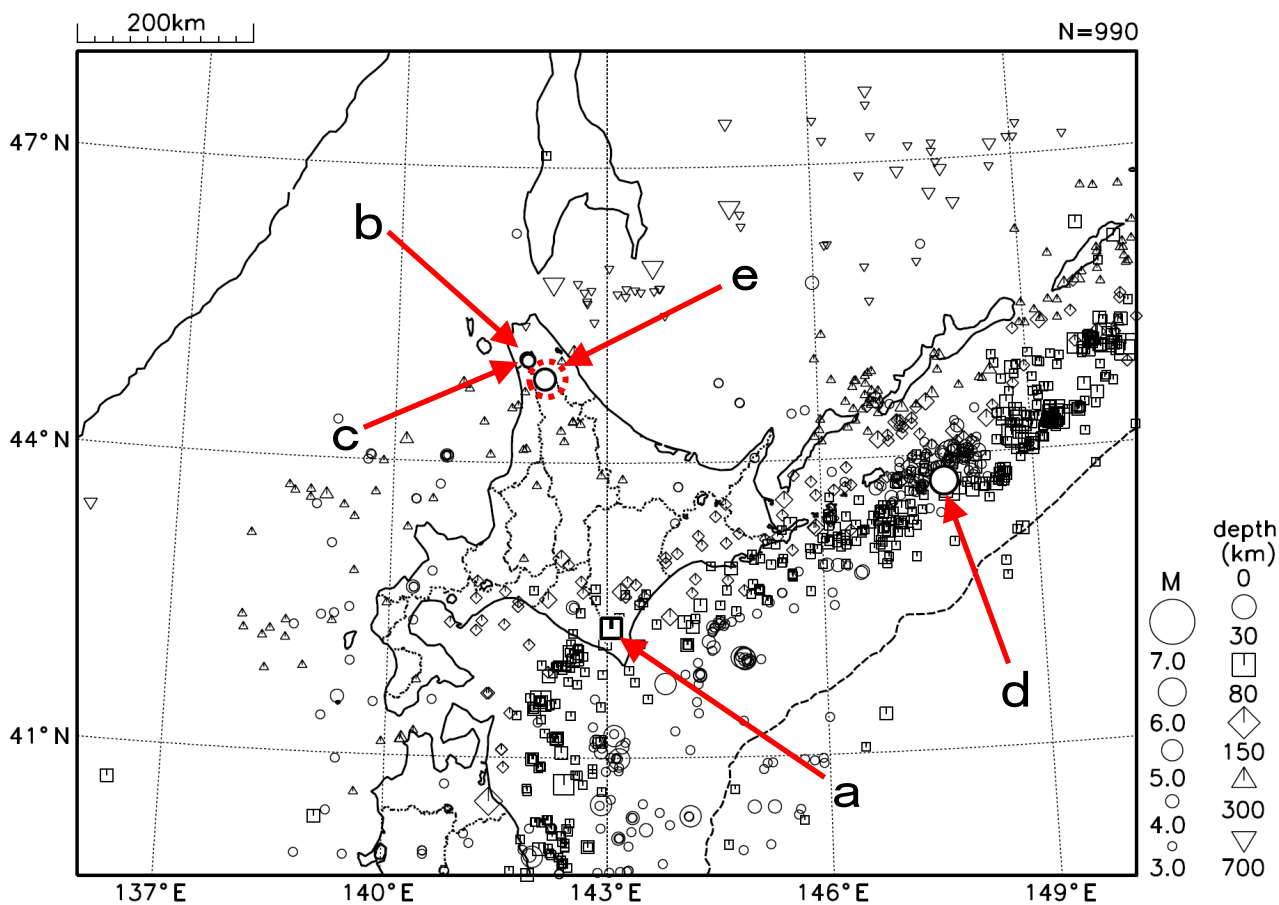


図5 北海道地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

〔概況〕

2022年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回（2021年は2回）であった。2022年中の主な地震活動は次のとおりである。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

3月27日08時15分に日高地方東部の深さ53kmでM5.1の地震（図5中のa）が発生し、北海道浦河町で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月20日09時18分に宗谷地方北部の深さ10kmでM4.4の地震（図5中のb）が発生し、北海道天塩町、豊富町及び幌延町で震度4を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmでM4.1の地震（図5中のc）が発生し、北海道幌延町で震度4を観測したほか、北海道北部で震度

3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月7日22時40分に北海道東方沖でM6.0の地震（図5中のd）が発生し、北海道釧路地方及び根室地方で震度3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度2～1を観測した。

8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震（図5中の領域e）が発生し、北海道中川町で震度5強を観測したほか、北海道北部で震度4～1を観測した。この地震の前の11日00時35分には、ほぼ同じ場所でM5.2の地震（最大震度5弱）が発生した。これらの地震により、住家一部破損2棟の被害を生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。また、8月11日02時14分にはM4.6の地震（最大震度4）が発生するなど12月31日までに、震度1以上を観測した地震が37回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：5回、震度1：25回）発生した。これらの地震は地殻内で発生した。